

地域づくりネットワーク会議 ニュース

～ 第17号 ～

第11回ワーキング会議

第2回『「海津マルシェ」会議』を開催しました！！

地域の人々に親しまれ、さまざまな人々に有効活用される「(仮称)大江緑道」の魅力づくりの方策を検討していくため、地域づくりネットワーク会議を実施しています。

去る平成25年9月6日(火)、アクアワールド水郷パークセンターにおける地域特産品の物販社会実験「海津マルシェ」について議論を深めました。その内容や参加者の意見をお伝えします。

■ 第11回ワーキング会議の概要

日 時：平成25年9月6日(金) 10:00～11:30
 会 場：アクアワールド水郷パークセンター内レストハウス2階
 参加者：物販社会実験関係者、参加者 23名
 主 催：国土交通省中部地方整備局木曾川下流河川事務所
 共 催：海津市



■ 討議内容

- (1) 前回会議の振り返り
- (2) 「海津マルシェ」の副題とコンセプトの確認
- (3) 今年度の内容についての検討

司会・進行：滋賀県立大学 客員准教授 森川 稔 先生

■ 「海津マルシェ」の副題とコンセプト案

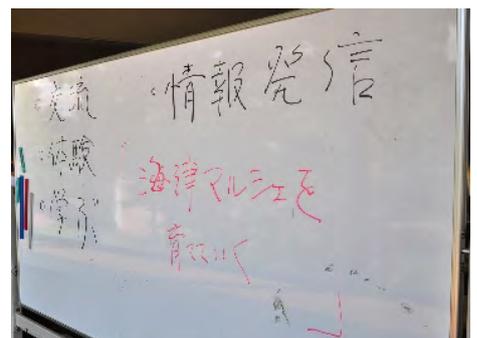
■ 「海津マルシェ」の副題

前回の会議で課題となっていたイベントの名称は、「海津マルシェ～ふるさと特産市～」に決定しました。

■ 「海津マルシェ」のコンセプト案

その目的などを表現するコンセプトについて、以下の様な意見を頂きました。

- ・単なる販売会でなく、「体験」、「学び」、「交流」、「情報発信」、といったテーマも盛り込んだほうが良い。
- ・みんなで海津マルシェを育てていくといったような方針にしたい。



■今年度の内容についての検討

■出店者の方々の意見

出店者の方々からは、以下のような意見を頂きました。

- 海津産の米や野菜を活かしたメニューを提供したい。
- 外来魚のブルーギルを材料にしたコロッケを提供する。
外来魚駆除の重要性も伝えていきたい。
- 海津だけでなく、色々な地域の人に来てもらい、
交流を楽しんでもらえたら良い。
- 地産地消のお菓子やハロウィンのお菓子作りを子供たちに
体験してもらおうのも良いだろう。
- たくさんのお客様に来て頂き、にぎわってほしい。



■広報、PR に関して

広報については、チラシやポスターでの告知や、海津温泉などが協力して下さること、桑名市の地域情報誌などで紹介してもらえよう働きかけることが提案されました。また、以下のような意見も頂きました。

- 道の駅は利用者が多いので、ポスターの掲示やチラシの配布場所として活用したい。
- 市の広報で折り込み広告を出すこともできる。効果が非常に大きいので実施するべきだろう。
- 地方の新聞で記事にしてもらうのも良い。

■雨天時の対応に関して

10月19、20日が雨天であった場合の対応に関しては以下のように決定しました。

- ①雨天であれば、その日の開催は中止します。
- ②2日とも雨天であれば、翌週の26、27日に順延します。
- ③いずれか1日でも開催できればその1日のみ開催し、順延は無しとします。

※次回「海津マルシェ会議」の日時については、次のように決定しました。

○第3回『海津マルシェ会議』（※関係者主体の会議となります）

開催日時：平成23年9月30日（月）10時00分～

開催場所：アクアワールド水郷パークセンター レストハウス2F

<会議のまとめ>

- ①正式名称を『海津マルシェ～ふるさと特産市～』に決定。
- ②コンセプトに「体験」、「学び」、「交流」、「情報発信」といったテーマを盛り込む。
- ③2日間共に雨天であれば翌週に順延。1日でも開催できれば順延しない。



発行：国土交通省 中部地方整備局 木曾川下流河川事務所 河川公園課

TEL：0594-24-5719

<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>